

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

主な特長

- 2 種類のライン・ループ出力が可能なライン・セレクターです。
- 6 種類のモードにより、エフェクト・ループ・セレクターやライン・セレクターなど、幅広い使用ができます。
- ラインごとに出力レベルの調節ができます。
- 各ラインにインジケーターを備えていますので、動作状態の確認ができます。
- アダプター使用時には、他のエフェクターに電源の供給ができます。

各部の名称とはたらき

DC OUT 端子
AC アダプター使用時に、パラレル DC コード PCS-20A（別売）を接続すると、エフェクターなどの PSA アダプター対応機器に電源を供給することができます。

※ 電池動作時には供給できません。

※ PCS-20A を使用して本機と PSA アダプター対応機器に電源供給するとき、全機器の消費電流の合計が、お使いの PSA-100 シリーズの最大出力電流を超えないようにしてください。最大出力電流は、アダプター本体のラベルに記載されている OUTPUT の項目で確認してください。

DC IN 端子
AC アダプター（PSA-100：別売）を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。

※ AC アダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

※ AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。

ライン・インジケーター A / B
各ライン（A / B）動作時に点灯し、動作状態の確認ができます。

※ このインジケーターはバッテリー・チェックの機能も兼ねています。暗くなったり点灯しなくなったときは電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。

LEVEL つまみ A / B
各ライン（A / B）動作時の出力レベルを調節します。出力レベルは、-∞（ミュート状態）から +20dB（ブースト状態）まで調節可能です。

※ つまみがセンターの位置で、入力と出力がほぼ等しくなります。

SEND 端子 A / B
各ライン（A/B）動作時に INPUT 端子から入力された信号を出力する端子です。

OUTPUT 端子
アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。

ペダル・スイッチ
出力するラインを切り替えるスイッチです。

サム・スクリュー
このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。

※ 交換方法については「電池交換のしかた」をご覧ください。

MODE スイッチ
モードの切り替えによって LS-2 の動作を決めます。詳しくは、「各モードの動作」をご覧ください。

RETURN 端子 A / B
各ライン（A / B）動作時にラインからの信号を入力する端子です。

INPUT 端子
エレキ・ギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。

※ INPUT 端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。LS-2 を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。

エレキ・ギター

ギターの接続図

平行 DC コード (PCS-20A：別売)

AC アダプター (PSA-100：別売)

Line Selector LS-2

BOSS

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき： ギター・アンプの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： ギター・アンプの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

操作方法

1. 使用目的に合わせて、モードを選びます。
※ モードの選びかたは、LS-2 の使用目的によって異なります。「各モードの動作」や「LS-2 サンプル・セッティング」(PDF) を参考にしてください。
➡ https://roland.cm/boss_om
2. モードに合わせて、各機器を接続します。
※ コードの抜き差しは、必ずアンプのボリュームを絞った状態で行ってください。
3. ペダル・スイッチを踏むたびに、ラインが切り替わります。LEVEL つまみで各ラインの出力レベルを調節します。
※ 接続方法によっては、LEVEL つまみが効かないときがあります。

各モードの動作

LS-2 は MODE スイッチで 6 種類のモードを切り替えて使います。
※ モードを切り替えた直後は、ライン・インジケーターでどのラインが選ばれているか確認してください。

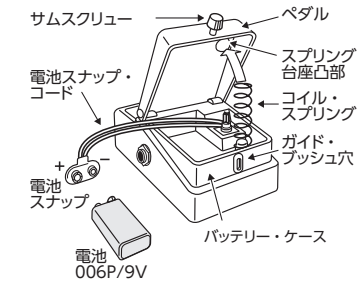
MODE	説明
A⇄B	ペダルを踏むたびに、ライン A / ライン B が切り替わります。 ライン・グループだけを使用して、バイパス出力を必要としないときに最適なセッティングです。 LINE A INPUT → SEND A → RETURN A → OUTPUT LINE B INPUT → SEND B → RETURN B → OUTPUT
A⇄BYPASS	ペダルを踏むたびに、ライン A / バイパスが切り替わります。 LINE A INPUT → SEND A → RETURN A → OUTPUT BYPASS INPUT → OUTPUT
B⇄BYPASS	ペダルを踏むたびに、ライン B / バイパスが切り替わります。 LINE B INPUT → SEND B → RETURN B → OUTPUT BYPASS INPUT → OUTPUT
→A→B ←BYPASS←	ペダルを踏むたびに、ライン A / ライン B / バイパスが切り替わります。 LINE A INPUT → SEND A → RETURN A → OUTPUT LINE B INPUT → SEND B → RETURN B → OUTPUT BYPASS INPUT → OUTPUT
→A+B MIX ←BYPASS←	ペダルを踏むたびに、ライン A+ ライン B ミックス / バイパスが切り替わります。 A+B MIX INPUT → SEND A → RETURN A → OUTPUT BYPASS INPUT → SEND B → RETURN B → OUTPUT BYPASS INPUT → OUTPUT
OUTPUT SELECT	ペダルを踏むたびに出力がセンド A / センド B / OUTPUT の順に切り替わります。 LINE A INPUT → SEND A LINE B INPUT → SEND B BYPASS INPUT → OUTPUT

電池について

- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短いときがあります。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- 電池駆動のときは、電池が消耗してくるとインジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。
- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。

電池交換のしかた

1. ペダル・スイッチを押さえながらサムスクリューをゆるめて、ペダルを上を開きます。
※ サムスクリューは完全に取りはずすことなく、ペダルを開けられます。
2. バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップをはずします。
3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性（+ / -）を間違えないようにご注意ください。
4. コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。
※ ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・コードをはさまないようにご注意ください。
5. サムスクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めてください。



主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1MΩ
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1kΩ
推奨負荷インピーダンス	10kΩ以上
電源	マンガン電池（9V 形）またはアルカリ電池（9V 形） AC アダプター（別売）
消費電流	30mA ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります） マンガン電池：約 14.5 時間 アルカリ電池：約 29.5 時間
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	430g（乾電池含む）
付属品	保証書 チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口） マンガン電池（9V 形、本体に接続済み）
別売品	AC アダプター：PSA-100 パラレル DC コード：PCS-20A

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。